

土佐和紙の技術で、日常に笑顔の魔法をお届けする『彩りBOX』

2022年1月26日発売

～働く女性の日常を、新しい「紙との暮らし方」で楽しさに変えたい～

和紙の技術を使った商品のプロデュースと販売を行う株式会社三彩(高知県土佐市 代表取締役 鈴木佐知代)は、土佐和紙の伝統技術から発展し自社グループ会社で製造する紙製品を、生活シーンに合わせてセットにした「彩りBOX」として2022年1月26日にリリースします。

現在、私たちの生活は2年以上にわたるコロナ禍により、テレワークの導入や外出自粛など、おうち時間が長くなっています。このような生活変化の中、家事負担が大きくなる働く女性にとって、おうち時間がストレスを生む時間としても変化しています。そこで弊社が作る紙製品によって、働く女性の家事を「負担」ではなく「楽しさ」にし、おうち時間の充実につなげたいと考え、生活シーンに合わせて役立つ紙製品をセットにした彩りBOXを開発しました。

【彩りBOXについて】

① おいしくBOX…キッチンに立つ時間、食卓を囲む時間を楽しく。

(mizukami調理ペーパー・鮮度おちま鮮・マイクレール除菌ウェットワイパー他)

② がんばる&かわいくBOX…自分時間を豊かに。(りぐる夢美肌マスク・楮入パーツケアシート他)

一日の終わりに自分時間をお届けするスキンケア商品等のセットです。

家族のために、また仕事に頑張る時間を応援し、心と身体の癒しをプレゼントします。

③ ありがとうBOX…介護や育児など、ご家族のお世話をする方も、される方も快適に。(不織布タオル・ぬれタオル他)④ きれいにBOX…お掃除が楽しく感じられるくらい気軽にスツキリと。(ドライメッシュタオル・除菌ウェットワイパー他)⑤ おそとでBOX…アウトドアなど、家族でのお出かけを思い切り楽しんでいただくために。

おいしくBOX (キャンプキッチンクロス・キャンプウエットタオル・マイウェット消毒プラスウエットタオル他)



三彩は彩りBOXを通じて、仕事と家事・育児などの両立で毎日忙しい女性が、心と時間のゆとりを生み出すとともに、ご家族と楽しい時間を過ごすきっかけにもしていただき、感謝や思いやりの気持ちへ繋がっていくことを願っています。

※彩りBOXは2022年1月26日より三彩ホームページにて販売開始です。

日本に紙が伝わってから約1,400年の間、紙づくりに関して資源を活かした継続的な発展により様々な生活用紙や美術用紙などが生まれてきました。しかし現在、紙づくりに関しても、「つくる責任 つかう責任」のように、未来へ繋ぐための取り組みが必須となってきています。私たちは、三彩がお届けする和紙、不織布商品を通じて、自分らしく心地よい暮らしを楽しんでいただくと共に、大切に使用いただくことで環境負荷の軽減にも繋がることを望んでいます。その1つとして、彩りBOXの段ボール箱に「北欧×土佐(高知)」のオリジナルデザインを施し、子供のオモチャ箱や食材保存箱のように再利用したくなるものに仕上げました。このように、お客様に快適さ、楽しさを感じていただきながら、未来における豊かな暮らしを実現するための取り組みに自然と携わることができる機会も届けたいと考えています。

私たちは製紙業に関わるものとして、人々の生活を豊かにすること・伝統の技術を守り続けながら持続可能な産業として未来へ繋いでいくことを、これからのものづくりに関しても大切にしていきたいと考えております。

【会社概要】 株式会社三彩 高知県土佐市北地4517番地2 代表取締役：鈴木佐知代

2012年創業。生産量日本一を誇った和紙原料「土佐楮」と清流 仁淀川の水に恵まれ、江戸時代の手漉きから紙づくりに携わってきたグループ企業に属する。時代変化と機械化によりコスト競争が激しくなる中、クオリティの高さで他社との差別化を図っている。紙業の未来を見据え、グループ企業では楮栽培を行い自社商品の原料としても使用。三彩ではグループ企業の力を結集し「人々の生活を豊かにする紙」をお客様へお届けするため商品開発・販売・広報を行っている。

【お問合わせ先】 株式会社三彩 担当：鈴木幸子

TEL：088-852-3866 FAX：088-852-3877

Mail：suzuki_s@sansai-co.jp

HP：<https://www.sansai-co.jp>

リニューアルし、2022年1月26日午後12時
公開いたします。

